

指定管理者管理運営状況評価

評価対象施設	埼玉県産業文化センター
指定管理者	公益財団法人埼玉県産業文化センター
評価対象年度	令和3年度
施設所管課	産業労働政策課

評価項目	細項目	評価	コメント
利用者の 安心・安全、 平等利用の 確保	安全性の確保	A	事故なく安全に運営された。
	法令等の遵守	A	施設の法定点検等は、的確に行われた。
	平等利用の確保	A	条例に定める利用日等は遵守され、利用許可も適切に行われた。
施設の設置 目的の達成	産業振興事業の実施	A	新型コロナウイルスの影響を鑑み、一部事業については配信形式で開催するなど、県や商工団体等との協力体制のもと、適切に事業が実施された。
	文化振興事業の実施	A	新型コロナウイルスの影響により一部事業が中止となったが、感染症防止対策を万全に講じ事業が実施された。 イベント参加人数:実績7割(目標定員数の5割以上)
	利用状況	A	昨年度に引き続きコロナ禍による影響を受けたが、利用率の向上が図られた。なお、大規模改修工事により令和3年7月3日より休館している。 利用率:実績大ホール44.8%(目標20%以上)
	適切な管理の履行	A	コロナ禍においても、協定書や事業計画に基づき適切な管理が行われた。
	財産の適切な管理	A	備品については、備品台帳との整合性を常に確認し、適切な管理が行われている。
	県内中小企業者、 環境、障害者雇用等 への配慮	A	協定書に基づき、適切な配慮がなされた。
利用者サービス の向上	サービス内容の向上	A	施設利用受付及び自主事業入場券受付においてネット予約を活用し、利用者への利便性の向上を図った。
	利用者の満足度	A	利用者アンケートにおいて、満足と回答した者の割合は100%であり高い割合となっている。なお、大規模改修工事に伴う休館により、アンケートは4月～6月の利用者に対してのみ実施。
総合評価		A	高い水準で管理が行われている。

特記事項	特に評価すべき点	昨年度に引き続き新型コロナウイルスの影響を受けたが、利用率は目標を上回り、イベント参加人数においては、コロナ禍においても高い数値を維持することができた。
	次年度に向けて 改善が望まれる点	依然として新型コロナウイルス感染症の影響、及び大規模改修工事に伴う休館による影響が見込まれるが、社会情勢を考慮した事業実施方法の見直しや、リニューアルオープンに向けた効果的な広報等を適切に行うことが必要である。